

鳥取県行政区画図

(平成26年4月1日現在)

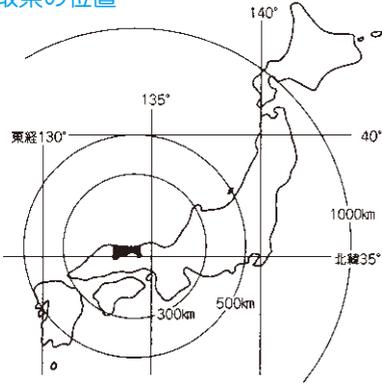
4市、14町、1村



利用上の注意

- 1 鳥取県勢要覧は、鳥取県に関し、主として平成25年（度）または平成24年（度）の統計資料により編集しています。
- 2 統計表で「年」とあるのは暦年（1月～12月）、「年度」とあるのは会計年度（4月～翌年3月）を示し、年月日の期日は調査時点を示しています。
- 3 単位換算または四捨五入したために、表中の総数とその内訳とが一致しない場合があります。
- 4 本表に掲げた数値のうち、これまで発表した数値と異なるものがあるのは、その後修正または改定があったためです。
- 5 統計表中の符号の用法は、次のとおりです。
 - 「0」「0.0」 単位未満のもの
 - 「-」 該当数字なし
 - 「…」 不詳・資料なし
 - 「△」 減少・マイナス
 - 「x」 数値が秘匿されているもの
- 6 統計表中の順位は原則として数値の大きい順につけています。数字が小さい順につけているものについては、「*」印を付けています。

鳥取県の位置



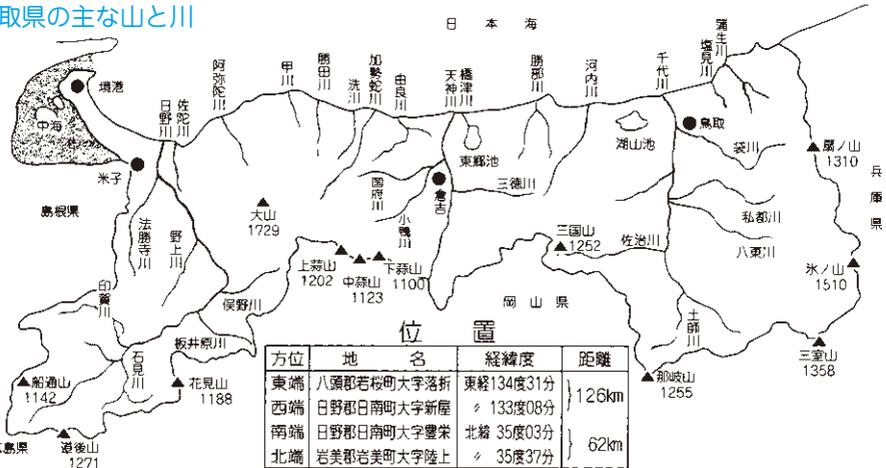
奈良朝の昔、今の鳥取市の付近には湖や沼が多く、水鳥などがたくさんいて、この鳥を取ることを仕事にしていた鳥取部（部というのは役の名前）が住んでいたことから、この辺りを鳥取と呼ぶようになったということです。

江戸時代には、因幡、伯耆の二国を合わせた鳥取藩を池田氏が治め、鳥取城を居城としていました。

明治になり、廃藩置県（明治4年）で鳥取藩から鳥取県になりましたが、明治9年、島根県に合併されました。

しかし、明治14年、再び鳥取県が分立・再置され、今日に至っています。

鳥取県の主な山と川



鳥取県の変遷

年月日	因幡国	伯耆国	隠岐国
明治元年 (14郡)	邑美郡 岩井郡 八束郡 高草郡 法美郡 八上郡 智頭郡 気多郡	鳥取藩 河村郡 八橋郡 会見郡 日野郡	松江藩管理
明治4年7月14日 (廃藩置県)	鳥取県		浜田県管理
明治4年12月17日	鳥取県		
明治9年8月21日	合併により島根県		
明治14年9月12日	鳥取県 (再置)		
明治22年10月1日	鳥取市設置		島根県
明治29年4月1日 (1市6郡)	鳥取市 岩美郡 八頭郡 気高郡 東伯郡 西伯郡 日野郡		
昭和2年4月1日	米子市設置		
昭和28年10月1日	倉吉市設置		
昭和31年4月1日	境港市設置		
平成16年11月1日 (4市5郡)	鳥取市 米子市 倉吉市 境港市 岩美郡 八頭郡 東伯郡 西伯郡 日野郡		
現在	※気高郡消滅 (鳥取市との合併により)		

(土地)

平成25年10月1日現在の本県の総面積は3,507km²で、全国の0.9%を占めており、都道府県別では41番目となっています。これを土地利用状況別に見ると、森林が全体の73.7%を占めています。

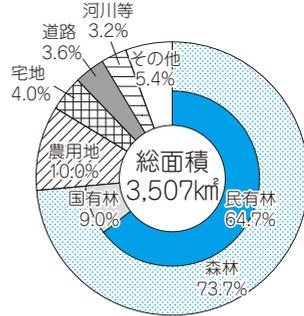
(気象)

平成25年の気象は、1月は強い寒気が流れ込み、平均気温は低かったものの、降雪量はあまりありませんでした。5月下旬に平年よりかなり早い梅雨入りとなったものの、沿岸部では降雨量は少なめでした。7月から9月までの夏3か月の平均気温は統計開始以来最高となりました。8月から10月にかけて台風の接近などにより大雨がたびたびあり、12月後半を中心にまとまった積雪がありました。

気象に関する主な指標

指標名	H25	平年
平均気温(鳥取市)	15.5℃	14.9℃
年間日照時間(鳥取市)	1,842.0時間	1,663.2時間
年間降水量(鳥取市)	2,048.0mm	1,914.0mm

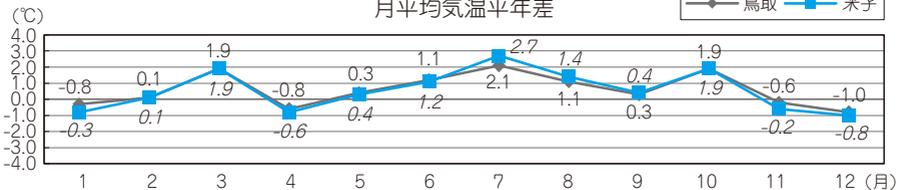
土地利用状況(平成24年10月1日)



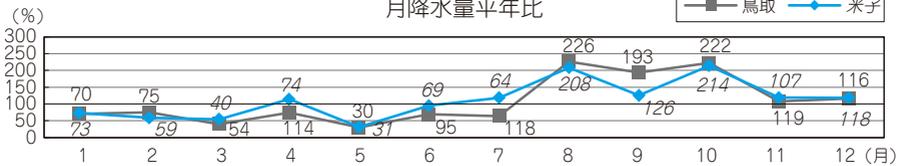
資料 県技術企画課

気象経過図

月平均気温平年差



月降水量平年比



※平年とは、30年間(1981~2010年)の平均値を用い、西暦年の1位の数字が1になる10年ごとに更新される。

鳥取・米子の気象

区分・年次	気温(℃)			降水量(mm)		日照時間(時間)	最深積雪(cm)	現象日数		
	平均	最高(極)	最低(極)	合計	最大日量			雪	霧	雷
鳥取地方気象台	平成23年	15.0	37.6	-6.1	2,375.5	126.0	63	64	1	33
	24	14.9	37.7	-3.6	2,281.0	99.5	71	59	1	43
	25	15.5	37.1	-3.8	2,048.0	132.0	14	61	1	26
米子特別地域気象観測所	平成23年	15.2	37.1	-4.6	2,167.0	167.5	89	54	4	...
	24	15.2	37.0	-3.4	1,564.5	72.5	28	60	4	...
	25	15.6	36.9	-3.4	1,971.5	172.0	11	63	1	...

※最深積雪は、前年10月より当年4月までの集計。

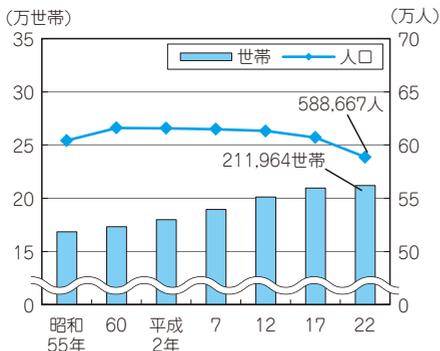
資料 気象庁「気象統計情報」

人 口

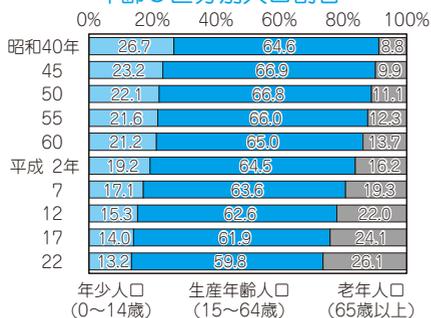
人口に関する主な指標(H25)

指標名	鳥取県	全国
人口密度(1km ² 当たり)	164.8人	341.3人
老年人口割合(65歳以上)	28.2%	25.1%
自然増加率(人口千人当たり)	△4.4%	△1.9%

人口と世帯の推移



年齢3区分別人口割合

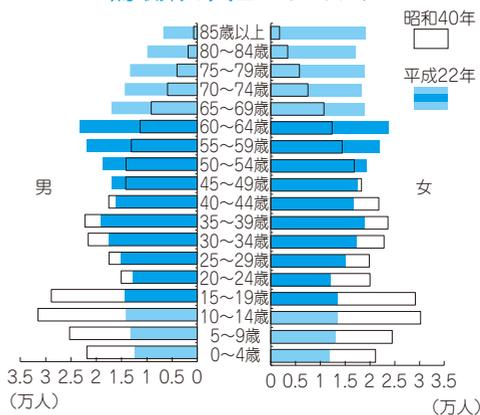


(人 口)

平成22年国勢調査によると、本県の人口は588,667人、総世帯数は211,964世帯で、平成17年に比べ、人口は18,345人の減少、総世帯数は2,423世帯の増加となっており、平成22年の1世帯あたりの人員は2.71人で、平成17年に比べ、0.12人の減少となっています。

年齢3区分別人口割合の推移を見ると、年少人口(0~14歳)割合は低下する一方、老年人口(65歳以上)割合は上昇しています。

鳥取県の人口ピラミッド



世帯数及び人口(各年10月1日)

年次	世帯数 (総世帯)	人口		前回に対する人口増減	1世帯当 たり人員 (一般世帯)	人口密度 (1km ² あたり)		
		総数	男				女	
昭和55年	168,520	604,221	289,946	314,275	22,910	3.9	3.54	173.0
60	173,211	616,024	295,511	320,513	11,803	2.0	3.51	176.4
平成2年	179,829	615,722	294,899	320,823	△302	△0.0	3.38	176.0
7	189,405	614,929	294,414	320,515	△793	△0.1	3.20	175.3
12	201,067	613,289	293,403	319,886	△1,640	△0.3	3.00	174.9
17	209,541	607,012	290,190	316,822	△6,277	△1.0	2.83	173.1
22	211,964	588,667	280,701	307,966	△18,345	△3.0	2.71	167.8

資料 総務省「国勢調査」

(世帯)

平成22年国勢調査によると、世帯人員別一般世帯数の割合では、1人世帯及び2人世帯の割合の合計が全体の半数以上となっています。

また、家族類型別一般世帯割合の推移では、単独世帯の割合が、上昇傾向で推移する一方、三世代同居世帯の割合は低下しています。

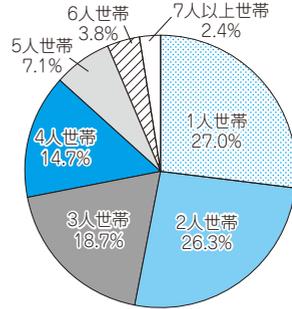
(未婚率)

昭和55年から平成22年までの年齢階級別未婚率の推移を見ると、男性・女性とも各年齢階級において上昇しています。昭和55年に比べ、女性の25～29歳では34.9ポイントの上昇、男性の30～34歳では29.3ポイントの上昇となっています。

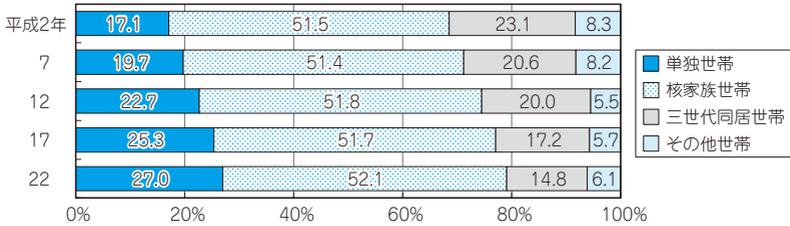
世帯に関する主な指標

指標名	鳥取県	全国
1人世帯当たり人員 (一般世帯)	2.71人	2.42人
核家族世帯割合 (一般家庭に占める割合)	52.1%	56.3%

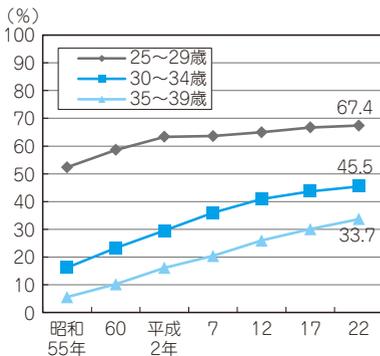
世帯人員別一般世帯数の割合



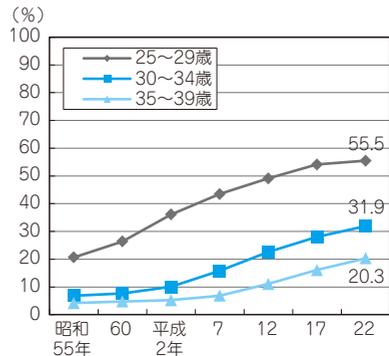
家族類型別一般世帯数割合の推移



年齢階級別未婚率（男性）



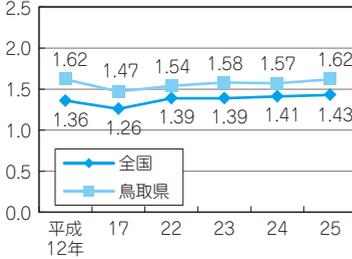
年齢階級別未婚率（女性）



出生・死亡率の指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
出生率(人口千人当たり)	8.3	16	8.2	25
*死亡率(人口千人当たり)	12.7	9	10.1	25

合計特殊出生率の推移



資料 厚生労働省「人口動態調査」

※「合計特殊出生率」とは、15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計した値である。

合計特殊出生率

$$= \left(\frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \right) \left[\begin{array}{l} 15歳から \\ 49歳までの合計 \end{array} \right]$$

これは、年齢構造の影響を除いた出生率の水準を示す指標であり、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に産むとしたときの子どもの数に相当する。

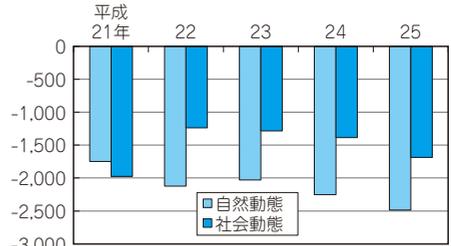
(人口動態)

平成25年の出生数は4,752人、死亡数は7,240人で、その結果、自然動態は2,488人の減少となりました。

また、県外からの転入者数は10,224人、県外への転出者数は11,910人で、その結果、社会動態は1,686人の減少となりました。

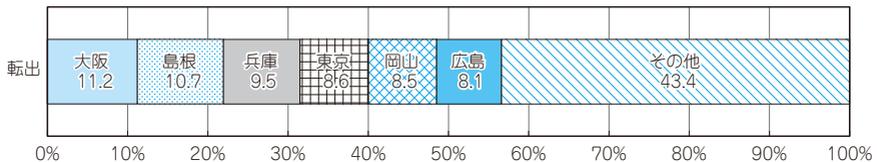
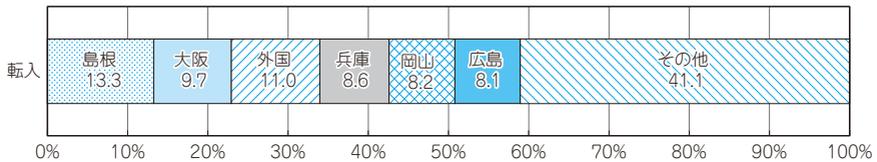
この結果、平成25年の人口動態は、4,174人の減少となり、前年と比べ、減少幅が拡大しました。

人口動態の推移



(人) 資料 県統計課「鳥取県人口移動調査」

県外移動者の前住地・転出先
(平成25年1月1日~12月31日)



資料 県統計課「鳥取県人口移動調査」